

産業廃棄物処理計画書

令和 7 年 6 月 30 日

新潟県知事 殿

提出者

住所 新潟県長岡市蔵王3丁目2番1号

氏名 北越コーポレーション(株) 長岡工場
工場長 西方勝英

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0258-24-0630

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	北越コーポレーション株式会社 長岡工場
事業場の所在地	新潟県長岡市蔵王3丁目2番1号
計画期間	令和 7 年 4 月 1 日 から 令和 8 年 3 月 31 日 まで
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	パルプ・紙・紙加工品製造業
② 事業の規模	売上高 10,877百万円
③ 従業員数	214名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙① 産業廃棄物の一連の処理の工程の通り

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

別紙② 管理体制図の通り

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

【前年度 (6 年度) 実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃プラスチック	紙くず	木くず	ガラスくず・コンクリートくず・陶磁器くず	がれき類	
	排出量	60,170.51 t	7.21 t	143.42 t	278.12 t	192.06 t	1.61 t	63.00 t	t
	産業廃棄物の種類								
	排出量	t	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)									
汚泥を再生利用する設備が故障し、再利用量が減った。									
【目標】									
② 計画	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃プラスチック	紙くず	木くず	ガラスくず・コンクリートくず	がれき類	
	排出量	66,000.00 t	5.00 t	175.00 t	340.00 t	240.00 t	1.00 t	60.00 t	t
	産業廃棄物の種類								
	排出量	t	t	t	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の計画)									
生産量の増加見込みにより産業廃棄物の排出量増加見込み。									

産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)								
	紙屑・廃プラスチックを種類別に分別して有価売却している。								
② 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)								
	更なる分別で有価売却できる業者を捜す。								

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（6年度）実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃プラスチック	紙くず	木くず	ガラスくず・コンク	がれき類	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	2,455.21 t	t	t	t	t	t	t	t
② 計画	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃プラスチック	紙くず	木くず	ガラスくず・コンク	がれき類	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	2,400.00 t	t	t	t	t	t	t	t
（これまでに実施した取組）									
設備故障の復旧で再利用量を回復させた。									
【目標】									
① 現状	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃プラスチック	紙くず	木くず	ガラスくず・コンク	がれき類	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	2,400.00 t	t	t	t	t	t	t	t
② 計画	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃プラスチック	紙くず	木くず	ガラスくず・コンク	がれき類	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
（今後実施する予定の計画）									
自己再生率の向上。									

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（6年度）実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃プラスチック	紙くず	木くず	ガラスくず・コンク	がれき類	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
② 計画	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃プラスチック	紙くず	木くず	ガラスくず・コンク	がれき類	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	60,000.00 t	t	t	t	t	t	t	t
（これまでに実施した取組）									
歩留まり向上									

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度 (6 年度) 実績】								
① 現状	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃プラスチック	紙くず	木くず	ガラスくず・コンクリートくず	がれき類
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類							
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)								

【目標】								
② 計画	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃プラスチック	紙くず	木くず	ガラスくず・コンクリートくず	がれき類
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類							
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の計画)								

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度 (6 年度) 実績】								
① 現状	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃プラスチック	紙くず	木くず	ガラスくず・コンクリートくず	がれき類
	全処理委託量	2,224.72 t	7.21 t	143.42 t	278.12 t	192.06 t	1.61 t	63.00 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t	91.47 t	278.12 t	t	1.61 t	63.00 t
	再生利用業者への処理委託量	2,224.72 t	7.21 t	51.95 t	0.00 t	192.06 t	0.00 t	0.00 t
	認定熱回収業者への処理委託料	t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類							
	全処理委託量	t	t	t	t	t	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者への処理委託料	t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)								

【目標】									
① 計画	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃プラスチック	紙くず	木くず	ガラスくず・コンクリートくず	がれき類	
	全処理委託量	2,200.00 t	5.00 t	175.00 t	340.00 t	240.00 t	1.00 t	60.00 t	
	優良認定処理業者への処理委託量			130.00 t	340.00 t		1.00 t	60.00 t	
	再生利用業者への処理委託量	2,200.00 t	5.00 t	45.00 t	0.00 t	240.00 t	0.00 t	0.00 t	
	認定熱回収業者への処理委託料								
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量								
	産業廃棄物の種類								
	全処理委託量								
	優良認定処理業者への処理委託量								
	再生利用業者への処理委託量								
認定熱回収業者への処理委託料									
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量									
(今後実施する予定の取組)									
<p>更なる分別による有価販売の増量 歩留まり向上</p>									
※事務処理欄									

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

第 1 面 産業廃棄物の一連の処理の工程 について

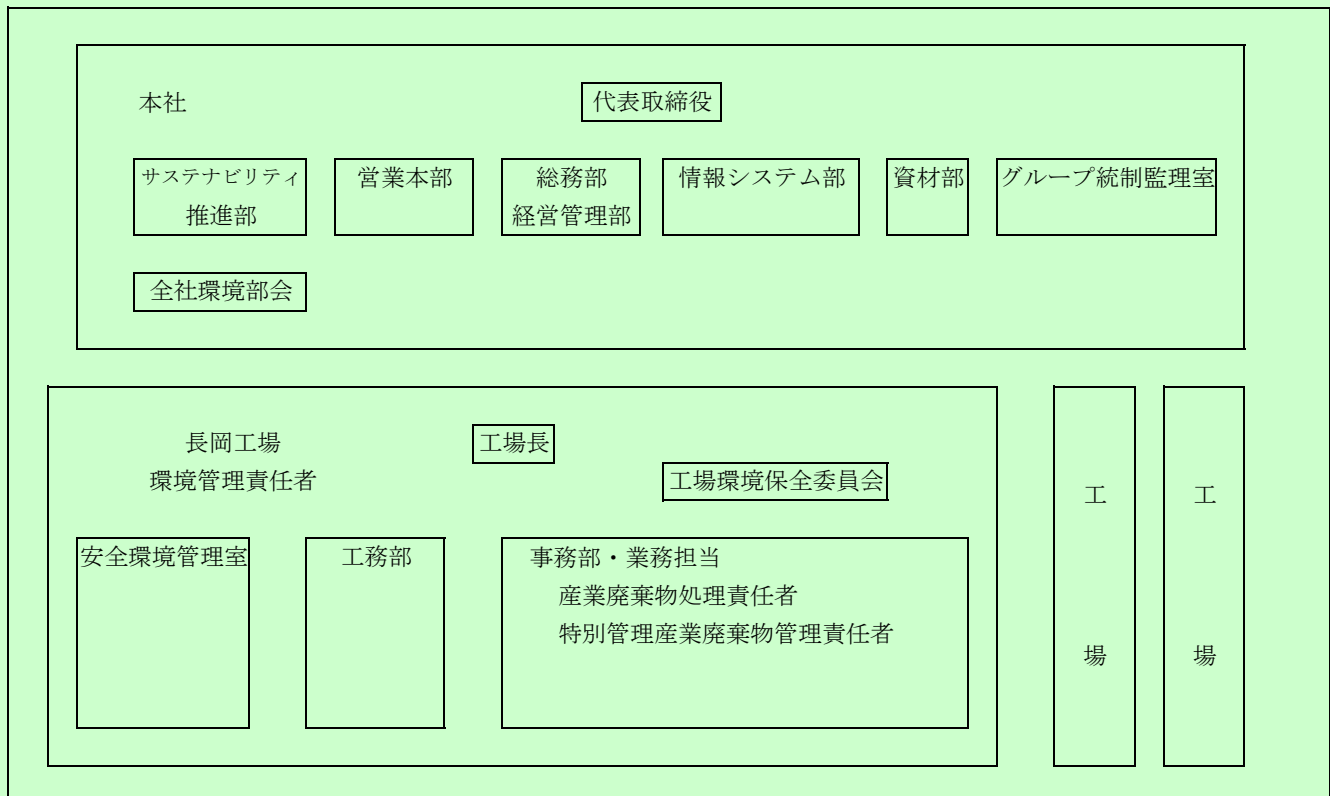
- ・汚泥 →自工場で再資源化
自社工場で中間処理（脱水）→自社新潟工場で焼却→再資源化
→処理業者へ委託→管理型埋立
- ・無機性汚泥
再生処理業者へ委託（造粒固化）→再資源化
- ・廃油
再生処理業者へ委託→中間処理（油水分離）→再資源化
- ・廃薬品
処理業者へ委託（中和処理）→焼却処理→管理型埋め立て
- ・廃プラスチック
再生処理業者へ委託（焼成） →再資源化
処理業者へ委託（焼却） →管理型埋立
処理業者へ委託（破碎分別） →安定型埋立
- ・紙屑
再生処理業者へ委託（破碎・圧縮・固化）→RPF燃料
→再生利用
処理業者へ委託（焼却）→管理型埋立
- ・木屑
再生処理業者へ委託（破碎）→木材チップ燃料
- ・ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず
再生処理業者へ委託（選別・破碎）→再資源化
- ・蛍光灯
処理業者へ委託（破碎）→再資源化

第 2 面 管理体制図 について

○責任者及び管理組織図

統括責任者	所属：安全環境管理室 職・氏名：安全環境管理室長
廃棄物担当	組織名：事務部業務担当 組織人数：5人
役割	工場環境保全委員会 ○廃棄物処理に関する検討 廃棄物の発生抑制、再生利用、中間処理、適正処理の推進、計画的な廃棄物の管理運営を行う上で必要な事項を検討する。 ・委員長-工場長 ・委員-工場広報にて任命された者 ・事務局-工場広報にて任命された者
	廃棄物処理統括責任者 環境管理責任者 ○廃棄物処理方針の策定 ○工場の廃棄物管理規定の策定・改訂 ○廃棄物処理に関する各種事項の決定、承認
	廃棄物担当者 ○廃棄物処理計画の作成 ○廃棄物管理状況の把握と改善策の検討 ○処理業者、再生利用業者の調査、選定及び管理 ○委託契約の締結 ○産業廃棄物及び特別管理産業廃棄物管理票の交付・管理 ○監督官庁への各種報告 ○社員、関連会社に対する教育・啓発 ○その他関係する事項

○廃棄物管理組織



産業廃棄物処理計画書（集計用シート）

提出者の名称	北越コーポレーション(株) 長岡工場 工場長 西方勝英	提出者の住所	新潟県長岡市蔵王3丁目2番1号
事業場の名称	北越コーポレーション株式会社 長岡工場	事業場の所在地	新潟県長岡市蔵王3丁目2番1号
内容年度	7 年度		

(単位:トン)

廃棄物の種類	現状 ／ 計画	排出量 A	自社内での処理状況				委託先での処理状況					
			自己再生 利用量 B	うち熱 回収量 C	自己中間 処理 減量化量 D	自己最終 処分量 E	全処理 委託量 F	委託処理量のうち委託先毎の量				
								優良認定 処理業者 への処理 委託量 G	再生利用 業者への 処理 委託量 H	熱回収 認定業者 への処理 委託量 I	熱回収 認定業者 以外の熱 回収を行 う業者へ の処理 委託量 J	
汚泥	現状	60,170.51	2,455.21	0.00	55,490.58	0.00	2,224.72	0.00	2,224.72	0.00	0.00	
	計画	66,000.00	2,400.00	0.00	60,000.00	0.00	2,200.00	0.00	2,200.00	0.00	0.00	
廃油	現状	7.21	0.00	0.00	0.00	0.00	7.21	0.00	7.21	0.00	0.00	
	計画	5.00	0.00	0.00	0.00	0.00	5.00	0.00	5.00	0.00	0.00	
廃プラスチック	現状	143.42	0.00	0.00	0.00	0.00	143.42	91.47	51.95	0.00	0.00	
	計画	175.00	0.00	0.00	0.00	0.00	175.00	130.00	45.00	0.00	0.00	
紙くず	現状	278.12	0.00	0.00	0.00	0.00	278.12	278.12	0.00	0.00	0.00	
	計画	340.00	0.00	0.00	0.00	0.00	340.00	340.00	0.00	0.00	0.00	
木くず	現状	192.06	0.00	0.00	0.00	0.00	192.06	0.00	192.06	0.00	0.00	
	計画	240.00	0.00	0.00	0.00	0.00	240.00	0.00	240.00	0.00	0.00	
ガラスくず・コンクリートくず・陶磁器くず	現状	1.61	0.00	0.00	0.00	0.00	1.61	1.61	0.00	0.00	0.00	
	計画	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00	1.00	0.00	0.00	0.00	
がれき類	現状	63.00	0.00	0.00	0.00	0.00	63.00	63.00	0.00	0.00	0.00	
	計画	60.00	0.00	0.00	0.00	0.00	60.00	60.00	0.00	0.00	0.00	
	現状	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	現状	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	現状	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	現状	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	現状	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	現状	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
合計	現状	60,855.93	2,455.21	0.00	55,490.58	0.00	2,910.14	434.20	2,475.94	0.00	0.00	
	計画	66,821.00	2,400.00	0.00	60,000.00	0.00	3,021.00	531.00	2,490.00	0.00	0.00	